

グリーンハート

No. 84 4月号 発行日 平成25年4月19日



福博花しるべ ガーデニングショー2013 ご協力ありがとうございました。

警固公園で開催されました「福博花しるべガーデニングショー2013」は、春の嵐に悩まされましたが、無事終了することができました。

初日（6日）は悪天候のためハンギングバスケットの搬入、花壇の植え付け、審査等の変更を行いご迷惑をおかけいたしました。

期間中は大勢の来場者があり、天神の春を楽しんでいただきました。

ご協力していただいた皆さま、ありがとうございました。



福博花しるべ 花壇コンテスト 最優秀賞 ～ぐりんぱんだ～

《ぐりんぱんだ 坂本憲治さん》

今回、福博花しるべ市民花壇コンテストに参加させていただき、さらに最優秀賞を受賞でき大感激です。

まず、孟宗竹の提供を頂いた「福岡市水源林ボランティアの会」さん、「かなたけの里公園」さんに、心より感謝申し上げます。

私たち“ぐりんぱんだ”は、孤独死防止の活動をしている団体の中で、緑が好きなメンバーで構成しました。緑は、花の咲いた時の美しさ、育てる楽しさ、実を食べるおいしさ、そして心を癒してくれます。

花壇をつくる際、孟宗竹を使うことで、里山が荒れていることを伝えるきっかけになればと考えました。

また、花壇に使用した花苗は4月20日、21日に高齢者にプレゼントさせていただきます。

最後に福岡市が、緑あふれる街になるように、今後も活動していきたいと思えます。



【テーマ】花列車でいこう

【コメント】里山・山林を荒らす竹の有効利用をしました。山の環境が守られると動物もうれしい。

目次

- ・福博花しるべガーデニングショー協力お礼 1
- ・福博花しるべ花壇コンテスト最優秀賞
- ・福博花しるべ「ハンギングバスケット」コンテスト大賞
キャリア・一般部門 2
- ・植物園蘭展
フラワーディスプレイ出展 3
- ・花いっぱい功労者表彰 4
- ・福博花しるべ
緑のコーディネート体験講座
- ・公園の活用の可能性について 5
- ・植物園からのお知らせ

記事投稿のしかた

本誌に記事を載せたい方は事務局にご連絡の上、記事内容を書面（メール可）で提出してください。記事の量によっては、重要箇所のみ掲載となります。活動参加者募集等を行う場合は、必ず連絡先、連絡方法を明記してください。5月号（5月20日前後発行）への投稿締切は5月10日です。

（発行元／事務局）

福岡市住宅都市局
みどりのまち推進部
みどり推進課
TEL 7 1 1 - 4 4 2 4
FAX 7 3 3 - 5 5 9 0

（公財）福岡市緑のまちづくり協会 みどり課
メールアドレス：
anju.t@midorimachi.jp
TEL 8 2 2 - 5 8 3 2
FAX 8 2 2 - 5 8 4 8

福博花しるべ ハンギングバスケットコンテスト キャリア部門 大賞 ～黒瀬恵子さん～



【テーマ】春の装い
【コメント】春をイメージして作品にしてみました。

この度は、福博花しるべガーデニングショー ハンギングバスケットコンテスト キャリア部門に於いて、名誉ある「大賞」をいただきまして、誠にありがとうございます。

3回目を迎えた今回のコンテストでは、審査がキャリア部門と一般部門に分かれていたため、キャリアにとっては、とてもハードルの高いコンテストでした。

作品の搬入や審査日が、春の嵐のため一日遅れ、以前から予定されていた公民館での苔玉講座と重なり、準備で忙しい思いもしましたが、講座を担当された方から「会場での準備は皆でしますから来られるのは30分前で良いですよ」と気遣っていただいたお陰で、落ち着いて作品を展示することができました。

苔玉講座も皆さんにとっても好評で、講座終了後は、役員の皆さんが、それぞれに持ち寄られた手料理で、おもてなしまで受けました。

食べれば願いが叶うと言うお菓子を披露され、「コンテスト受賞を願って皆さんで食べましょう」と言ってくださったのには、本当に感激してしまいました。

苔玉講座でお世話になった方々は勿論のこと、作品搬入時に強風で困っている私に手を貸してくださった方、受賞の喜びを自分のことのように喜んでくださった方、本当に多くの方々から、春の嵐を吹き飛ばすほどの心の温かさをいただきました。

出展数、レベル共に九州一と言われる「福博花しるべ ガーデニングショー」ハンギングバスケットコンテストが、歴史あるコンテストにつながっていくよう、また福岡のまちが花のあるオシャレなまちになるよう、微力ながらお手伝いさせていただければ、と思っております。

本当にありがとうございました。

福博花しるべ ハンギングバスケットコンテスト 一般部門 大賞 ～中園真弓さん～



【テーマ】花を愛でる
【コメント】初めてのチャレンジです。花も私もがんばりました。今もがんばっています。

この度は、こんなに大きな名誉あるイベントに参加させていただき、本当にありがとうございました。

そして、このイベントに携わられた皆さまに、只々感謝申し上げます。このイベントに参加するに至っては、橋本先生にご指導いただき、本当にありがとうございました。

今まで植えた事のない大きなバスケットにチャレンジする事ができ、そして、夢のようなまさかのご褒美（賞）まで頂くことができ、何より嬉しく感謝しております。

最後に頑張って咲いてくれているお花に感謝です。

“皆さまも、ハンギングバスケットにチャレンジしてみませんか！”

「第15回福岡市植物園蘭展」へ 緑のコーディネーターがフラワーディスプレイを出展しました

福岡市植物園で開催された、「第15回福岡市植物園蘭展3/19(火)~3/24(日)」において、当協会が出展する大温室のフラワーディスプレイデザインを公募し、次の団体の皆さまに出展して頂きました。本展示のデザイン選考審査会審査委員長花栗先生の総評と併せてご紹介いたします。

- ◆団体名：「花色の風の会」
黒瀬恵子さん（緑のコーディネーター）
田中美智子さん（緑のコーディネーター）
吉原春造さん
- ◆作品名：「春蘭満」



◆審査委員長総評

第15回福岡市植物園蘭展で、この度初めて「蘭展 協会出展ブースフラワーディスプレイ」の募集がありました。第1回ということもあり、応募が少なく、結果的には1つのグループだけの参加でした。

ディスプレイされた作品は白花の蘭と優しいグリーンをベースにした上品な色使いで、ピンクや黄色の蘭を引き立てています。丁寧に作りこんであるスタンドスタイルのバスケットの寄せ植えや苔玉蘭等の立体的な構成による全体のバランスが素晴らしく、審査項目をすべてクリアする最優秀賞にふさわしいものでした。緑のコーディネーターの方々の中にこんな力強い作品を制作されるグループが存在することは心強い限りです。

今後は、広く一般にも呼びかけて、福岡市の屋外、室内グリーンを愛する人々の裾野を広げて行き、福岡市が、花と緑にあふれた街として多くの人々がもっと植物に興味を持っていただけるようなまちづくりを目指したいものです。

第15回福岡市植物園蘭展協会出展ブースデザイン選考委員会審査委員長 花栗美百合

蘭展最終日には、この展示に使用したラン43点を含む100点をご出品頂き、恒例のチャリティーオークションが開催されました。オークションの収益金14万9,500円は、すべて福岡市都市緑化基金に積み立て、福岡市の花と緑のまちづくりのために活用いたします。皆さまご協力ありがとうございました。

「花いっぱい功労者」表彰

「緑のコーディネーター」～大野侑子さん・井上妙子さん～

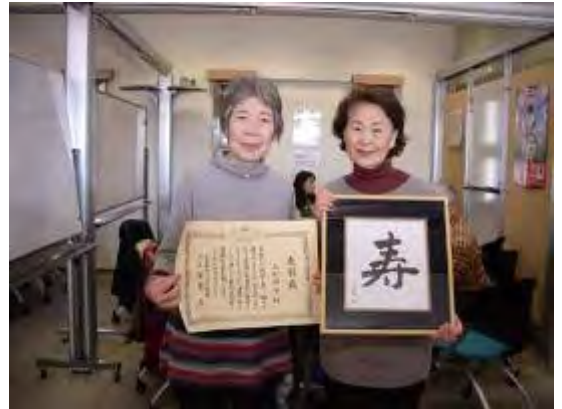


《緑のコーディネーター 大野侑子さん》

先日、思いがけないことですが、全日本花いっぱい連盟から、平成23年度「花いっぱい功労者」表彰者として、井上妙子さんと私が表彰を受けました。

いっしょに届いた「いまやらねばいつできる。わしがやらねばだれがやる。」という平櫛田中書の色紙は、今CMではひらくしてんちゅうやり「今でしょ!」に通じる、心にしみる言葉でした。

二人とも「片江市民緑地」「地下鉄七隈線駅舎」の花植え、草取り等に携わっていますが、これからも頑張っていこうと思っています。



福博花しるべ 「緑のコーディネーター体験講座」

4月7日(日)

【エコポットの寄せ植え】

担当：砥上久美子さん・魚谷君子さん



4月13日(土)

【フラワーアレンジ】

担当：小寺福代さん・吉松晃子さん



4月13日(土)

【こけ玉講座】

担当：竹下順子さん・藺牟田了子さん



4月14日(日)

【多肉植物の寄せ植え】

担当：西村愛子さん・渡辺しおみさん



◆4回の講座で164名の方が体験され、受講者の方から福岡市都市緑化基金に59,296円の寄付をいただきました。

「公園の活用の可能性」について

「緑のコーディネーター意見交換会」ご意見ありがとうございました

日頃より、福岡市のみどり行政に対しまして、多大なるご理解とご協力をいただき、大変感謝申し上げます。

また、平成24年度福岡市緑のコーディネーター意見交換会におきましては、「公園の活用の可能性」というテーマに対しまして、活発に意見交換をしていただき、様々な貴重なご意見をいただきまして、誠にありがとうございました。

福岡市におきましては、限られた財源の中で、社会状況の変化や市民の皆様の多様なニーズに的確に対応するためには、これまでの維持管理の視点だけではなく、公園や街路樹を資産として捉え、経営的視点を取り入れて運営管理していくことが必要であると考えております。

そこで、平成25年度には、福岡市の「みどり資産」につつまして、都市の賑わいや活力の創出に向けての活用方法や、地域の皆様とのコミュニティ活動を支援する利用方法、また、市民の皆様や企業との協働や民間活力の導入などをテーマとして、「みどり経営基本計画」の検討に取り組むことといたしております。

その中で、緑のコーディネーターの皆様にごいただいた貴重なご意見も十分考慮した計画とし、実行してまいりたいと考えておりますので、今後ともご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

福岡市住宅都市局みどりのまち推進部
みどり推進課長 宮本 信太郎



身近な公園から大規模公園まで、グループごとにテーマを決めて話し合いました。



発表の様子

福岡市植物園からのお知らせ（情報提供）

こんにちは福岡市植物園です。

今年の春は多くの植物が早めに開花を始めています。園内のソメイヨシノは例年よりも2週間ほど早く開花し、4月下旬に見頃を迎える緑色のサクラ「ギョイコウ（御衣黄）」も、上旬から中旬にかけて見頃を迎えています。植物園では、毎週開花状況を調査し、「見頃の花散策マップ」として植物園ホームページでお知らせしています。

開花時期が例年より早く開花の盛んな季節ですので、お目当ての花を見逃さないようご注意ください。なお、バラの開花も早まり、5月初旬に見ごろを迎えそうです。

春の植物園ではイベントや講座が目白押しです。

- ◎サボテン・多肉植物展 4月16日～4月21日
- ◎春の野鳥写真展 4月16日～4月29日
- ◎春の盆栽と野草展 4月27日～4月29日
- ◎春の洋ラン展と植え替え講習会 5月1日～5月6日
- ◎クレマチス展 5月3日～5月5日
- ◎ポトルフラワー展 5月8日～5月12日
- ◎春のばら展 5月10日～5月12日
- ◎ハーブの植物画展 5月14日～5月19日
- ★春のバラまつり 5月10日～5月19日

また、5月4日のみどりの日は無料開園を行います。春の植物園にぜひお越しください。



大花壇の様子

☆植物園ホームページ <http://botanical-garden.city.fukuoka.lg.jp/>